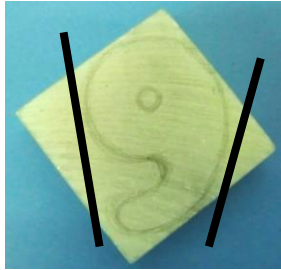


プログラム名	まが玉作り		時間	2～3時間
ねらい	1 豊かな創造性を養うとともに、手作りの喜びを味わう。 2 少年自然の家での活動の思い出とする。			
内容	蠟石を使って自分にあったオリジナルのまが玉飾りを製作する。			
対象	小学生以上	活動形態	個人	
活動可能人数	100名以内 ※それ以上は要相談		料金	1人220円
団体で準備する物	個人・・・軍手 ※必要に応じてマスク			
自然の家で準備できる物	蠟石、ひも、のこぎり、ドリル、板、紙やすり2種類（粗目、細目） たらい、布、えんぴつ、新聞紙			
活動の流れ	1 集合 ・指定された場所に集合（入所時に確認） ・参加人員と健康状態の把握 2 事前指導【自然の家職員 約15分】 ・道具の準備 ・説明および諸注意 実施方法、安全、マナー 等 3 活動 ①新聞紙を敷き、蠟石に鉛筆でまが玉の絵を描く ・できるだけ大きく・濃く描く ・粗い紙やすりが消しゴムの代わり ・ドリルで開ける場所やのこぎりで切る線も書くと良い ②板を下に敷き、大まかな所をのこぎりで（黒線の所<右の図>）切る ・のこぎりは引いた時に切れる ③紙やすり（粗目）で細かなところを削る ・鉛筆等に紙やすりを巻き付けて削る、机の上や角などにやすりを置いて削るなど工夫しながら削る ④勾玉の中心にドリルで穴を開ける ・必ず板を下に敷き、ドリルを使う ・穴が端すぎると、割れたり・欠けたりするので注意！ ⑤水の中で紙やすり（細目）を使い全体を磨きあげる☆ ⑥ひもをつけて完成♪ ⑦片付け ・清掃及びごみの回収をする （紙やすり→ゴミ袋、蠟石の粉や欠片→バケツ） ・使用した用具は一か所にまとめる 4 事後指導 ・人員確認および借用物の確認と返納		  	
留意点	1 蠟石は割れやすいので注意する 2 のこぎりやドリルを使う時や片付ける時は、十分注意を払う 3 削った粉が目・鼻・口などに入らないよう注意する 4 使い終わった道具・机や床の汚れなどの確認			
引率者の役割	のこぎり・ドリル使用時の観察・支援、用具の管理・片付け			